

2022参院選大分選挙区候補者にアンケート調査を行いました 選挙(投票)に行こう、選挙で変えよう

大分県労連は7月10日投開票で行われる参議院選挙の立候補者(当時は予定候補者)に、全労連基本要求項目に対しての見解(政策)をアンケート調査でお聞きしました。

なお、重松雄子氏(参政党)は調査票発送時に立候補未表明で、その後の連絡先も不明であったため調査を行っていません。

質問項目(全労連要求)

- 最低賃金を全国一律で時間給 1500 円以上とすること。そのために必要な中小企業支援策を拡充するとともに、公正取引ルールを確立すること。
- 非正規雇用の待遇を改善するため、賃金・賞与・退職金の格差をなくすこと。雇用によらない働き方を規制するとともに、フリーランスに労災保険と失業保険を適用すること。高齢者雇用を改善するとともに、最低保障年金制度を確立すること。
- 時間外労働の上限時間を引き下げるとともに、勤務間インターバル 11 時間を法制化すること。
- コロナパンデミックが収束するまで、生活、雇用、生業を守るため、雇用調整助成金や雇用保険、持続化給付金など国民本位のコロナ対策を拡充し継続すること。
- 公立・公的病院等の再編・統合計画及び地域医療構想と医療適正化計画は見直し、医療・公衆衛生体制を抜本的に拡充すること。すべてのケア労働者の賃金と処遇を大幅に改善すること。
- 消費税を5%に減税するとともに、インボイス制度導入は中止すること。大企業や富裕層への適正課税と軍事費を削減し、暮らしや福祉の充実、教育の無償化、公務・公共体制の拡充をすすめること。
- 化石燃料由来電源の廃止と原発の停止・廃炉、再生可能エネルギーへの抜本転換を推進し、環境破壊・気候変動・地球温暖化防止対策を抜本的に強化すること。
- すべての戦争に反対し、憲法 9 条改憲に反対する。非核三原則の厳守、集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回、核兵器禁止条約の批准、日米地位協定の抜本改定をすすめること。敵基地攻撃能力保有に反対し、辺野古新基地建設の中止、憲法 9 条にもとづく平和外交を展開すること。
- ジェンダー平等にもとづき、誰もが尊重される社会を実現すること。



給料上げて
まともな暮らしを
戦争はイヤ
消費税下げて
年金下げるな
などなどなど
あなたの意思を一票で



大分選挙区の候補者にお聞きしました(回答)

全労連要求項目	候補者氏名	こてがわ ゆういち 小手川祐市	こしょう はるとも 古庄 玄知	にのみや たいぞう 二宮 大造	やました かい 山下 魁	あだち しんや 足立 信也	しげまつ ゆうこ 重松 雄子
	政党名	無所属	自由民主党	NHK党	日本共産党	国民民主党	参政党
1.全国一律最低賃金1,500円に		賛成	回 答 な し	賛成	賛成	回 答 な し	調 査 で き ま せ ん で し た
2.非正規雇用の待遇改善		賛成		賛成	賛成		
3..時間外労働の上限引き下げ		賛成		賛成	賛成		
4.国民本位のコロナ対策の拡充		賛成		賛成	賛成		
5.公立・公的病院の再編、医療・公衆衛生体制の見直し		賛成		賛成	賛成		
6.消費税の減税(5%に)、インボイス制度導入の中止		賛成		賛成	賛成		
7.原発の停止・廃炉、再生エネルギーへの転換		賛成		賛成	賛成		
8. 9条改憲反対、全ての戦争に反対		賛成		賛成・反対 どちらでもない	賛成		
9. ジェンダー平等の実現		賛成		賛成	賛成		

